

フレッシュはたち



(力強く新成人の抱負をのべる清水勲さん)

いさつで始まりつづいて、中山市長、木村市議会議員、府知事(代理)の来賓の祝辞がありました。

晴れておと

新成人は

る機会が与えられました。この機会をフルに活用し、積極的に、真剣に取り組む、社会人としての自覚とともに、自分の行動、発言に責任をもって前進していきたい。」と、力強く謝辞をのべました。

20歳の主張

波乱の昭和二十年代、その最後の年に生まれたわたしたちが、ことし成人式を迎える。成人といえ、古くは元服という形でも、また父母の時代には徴兵制があり、これらを経て、若者たちは自他ともにおとなであることと認められた。

胸をはって堂々と

長い人生を正しく強く



(藤田祥子さん)

に、こどもからおとなへの脱皮ではなく、一社会人としての新しい人生のスタートラインに立ったのである。

成人式を迎えたわたしたちは、成人としての意識を強め、過去の歴史をふり返りながら、新しい世界へ乗り出していかなければならないのである。

コトバの意味を大切に

コトバへの信頼は危険



(南 哲也さん)

いろいろなコトバがあります。フキクソングの中に、小説や詩の中には、技巧をこらしたのもあります。わたしは興奮してそれらに接し、日常生活の場で使ってきました。しかし、それらのコトバが、「うた」というものにすぎなかったというおそれがあります。すばらしいコトバほどそう思うのは、今やつと有権者になったということも原因の一つです。民主主義にまつわる様々なコトバを、わたしは知っているつもりでしたから。

いかと気づいたのです。確かに、コトバには歴史があり、様々な意味の付着や離脱は当然ですが、コトバには、理解の違いがあっても、「通じる」という強力な性質があることを忘れていたのではないかと感じています。わたしはここで、わたしのコトバを一度整理する必要があります。

一つにおとしめる危険があるのです。コトバに意味をよみがえらせるという本末転倒も、今は大切なのではないのでしょうか。



下の写真で写っている方で、写真ご希望の方は、広報係までご連絡下さい。電931-1111番



(ア)



(イ)



(ウ)